

アジア学院職員募集

アジア学院では野菜作物部門で職員を募集しています。興味のある方、どなたかを推薦して下さる方は至急アジア学院までご連絡ください。

担当：(総務) 荒川 朋子 0287-36-3111

E-mail: tomoko_arakawa@ari-edu.org

[職務内容]

- ①アジア、アフリカ、南米などから招聘した学生と共に有機農業を実践し、食堂に野菜作物を供給するとともに、農村で働くリーダーを養成する。
- ②学生に有機農業や持続可能な農業の授業を英語で行う。
- ③学生研修旅行の引率を行い、研修を組み立て実施する。
- ④四、五名の学生を担当し、学生相談を行う。また担任学生の卒業レポートの指導をする。
- ⑤稲を含む50種類以上の野菜作物を有機農業の方法で栽培し、学院の食料自給を目指す。
- ⑥うどん、人参ジュース、えごま油、醤油、みそなど販売用加工品の原材料(米、小麦、大豆、油脂作物、人参など)や販売用の米、野菜を生産する。
- ⑦学生の研修を支える日本人や欧米のボランティアと共に農作業を行う。
- ⑧冬場、学生の国に現地視察、卒業生調査、有機農業指導、研修旅行などを行うこともある。

[資格・経験・条件]

- ①年齢が35歳以下で、長期に働ける方を優先
- ②普通自動車免許。大型特殊(トラクター、コンバインなど)、中型免許があると望ましい。
- ③海外で国際協力の実務経験が有る者。農業の実戦経験があることが望ましい。
- ④異文化や様々な宗教を理解する姿勢があり、キリスト教に理解のある者。
- ⑤英語を話せる者(日常会話、英語で授業ができるレベル)。
- ⑥大学農学部や農業の専門学校を卒業した者が望ましい。

[待遇]

給与については、公立高校の教員に適用される俸給表を参考にしたアジア学院独自の給与表によります。

福利厚生 私立学校共済 の健康保険、厚生年金に加入
手当 家族手当、住宅手当有り

[応募方法]

①締め切り： 2012年1月31日（提出書類必着のこと）

②提出書類

- a.市販の履歴書に必要事項を記入したもの
- b.志望の動機をA4版2ページ以内にまとめたもの
- c.適当な第三者からの推薦状1通

面接の日時については追って連絡。

採用時期：2013年4月1日

様々な国から異なる文化背景の人が集まり、農村リーダー養成のために、共に働き、共に生産し、共に食べ、共に語り、共に祈ります。共に生きるがモットーです。業務は、肉体労働が多く体力が必要です。仕事は、非常にやりがいがあります。有畜複合の有機農業を実践しながら、Learning by doingで学生と共に学びます。協力隊経験者には、上から目線ではなく、学生から学ぶぐらいの姿勢が必要です。経験を積んだ学生も多く参加しています。キリスト教主義に立つ学校で、いろんな宗派のキリスト教関係者が多くいます。在籍している協力隊OB職員は、現在3名です。協力隊の補完研修も行っています。いつでも訪問、面談できます。